

共同作業場活用事業

Q ファクトリーショップ事業の651万円の負担金は。

A じいんず工房がふるさと雇用の継続として行っている。補助金は事業費に対して町、県合せて3分の2の補助。



森下産業推進室長

情報通信設備利活用指導事業

Q 貸金684万円はどんな事業で、何人の方を雇用するのか。雇用期間はいつまでか。

A 8人雇用する。告知や端末の利用やTVサービスのチャネルの合わせ方とか、情報通信基盤の利活用について住民に丁寧なサービスをするよう25年度も継続して4月から翌年1月まで実施する。

A 8人雇用する。告知や端末の利用やTVサービスのチャネルの合わせ方とか、情報通信基盤の利活用について住民に丁寧なサービスをするよう25年度も継続して4月から翌年1月まで実施する。



松田農業振興課長

り受ける。
貸付金は、初年度の運営資金500万円。

新産業創造事業総合業務委託

Q 2270万円は。

A 新産業創造計画の策定業務、総合プロデュースやコーディネーターの他、新商品を2品作る。委託先は、高知工科大。

A 避難道は原則無償提供。そだ。今年7月高知県の計画が改定されるのを受け、町の計画を見直すための予算。

A 地域防災計画は津波の新想法を受けて改定する必要があった。今年7月高知県の計画が改定されるのを受け、町の計画を見直すための予算。

Q 南海地震対策用地調査業務委託、地域防災計画作成業務委託は。

分。

Q 委託料

り受ける。

観光プラットフォーム整備

Q 事業の目的は。

A 町の観光分野をまとめる組織が確立していないため、情報発信の弱さがある。地域が主体となり観光商品の開発、販売、運営の組織を築き強化させる事業を砂浜美術館で取り組む。

A 修繕等補助金215万は浮鞭の元建設会社の事務所を借

Q 事務所修繕等の補助金と場所は。また、貸付金の用途は。



浜田海洋森林課長

黒潮町農業公社（仮称）

Q 事業の目的は。

A 漁協に補助金を出し、20万が、10月の戻りガツオ祭。80万は、漁協女性部を中心としてカツオの販売促進を行うための補助金。

A 8人雇用する。告知や端末の利用やTVサービスのチャネルの合わせ方とか、情報通信基盤の利活用について住民に丁寧なサービスをするよう25年度も継続して4月から翌年1月まで実施する。

A 8人雇用する。告知や端末の利用やTVサービスのチャネルの合わせ方とか、情報通信基盤の利活用について住民に丁寧なサービスをするよう25年度も継続して4月から翌年1月まで実施する。

A 鳥獣被害対策実施隊は。隊長、副隊長、隊員8名、合計10名で月4回程度出動するというが、具体的なやりかたは。

A 町内の特産品づくりの業者に補助をする。上限は50万円まで。

A 公有財産の購入費と補てん費それぞれ1千万円は、町単独の避難道の特例が生じる可能性があるので、対応できるよう予算要求したもの。

A 入野駅前多目的広場の補償費は、現庁舎の西側の住家等が対象。入野駅前線の道路補償は、入野駅前から商工会の庁舎の方に向かっていく町道の拡幅工事で家屋がかかる部

A 入野駅前多目的広場の補償費は、現庁舎の西側の住家等が対象。入野駅前線の道路補償は、入野駅前から商工会の庁舎の方に向かっていく町道の拡幅工事で家屋がかかる部

Q 木造住宅の耐震工事の補助金、ブロック塀の対策費補助金は何軒分か。

地震対策補助金

Q 木造住宅の耐震工事の補助

費は、現庁舎の西側の住家等が対象。入野駅前線の道路補償は、入野駅前から商工会の庁舎の方に向かっていく町道の拡幅工事で家屋がかかる部